

BPHsolution

次のような排尿症状はありますか*?



昼夜を問わず、頻繁に急な尿意をもよおす



排尿の開始が困難または遅れる



尿の勢いが弱く、途中で途切れる



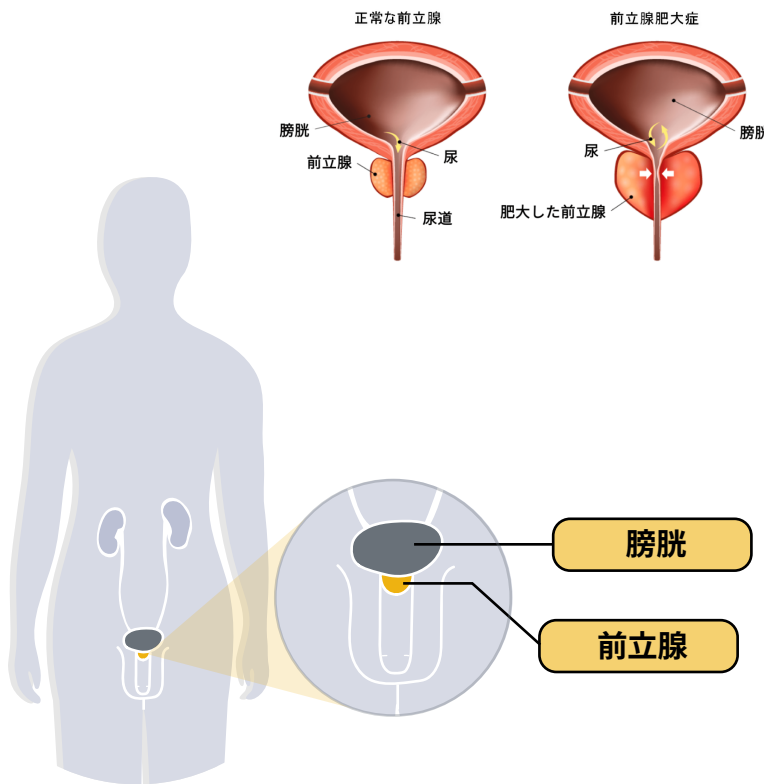
膀胱に尿が残っている感じがある

このような症状がある場合、前立腺肥大症（BPH）の可能性あります。全体をお読みになり、理解を深めてください。

*これらの症状を前立腺がんの症状と混同してはいけません。

出典
1. Berry SJ, et al: The development of human benign prostatic hyperplasia with age. J Urol 1984; 132: 474.
2. US Census Bureau international database worldwide population estimates for 2019
3. Mayo Clinic Patient Care & Health Information Diseases & Conditions Benign prostatic hyperplasia (BPH)
<https://www.mayoclinic.org/diseases-conditions/benign-prostatic-hyperplasia/symptoms-causes/syc-20370087>. 2021年11月22日にアクセス。

前立腺の状態とBPHについて



前立腺とは

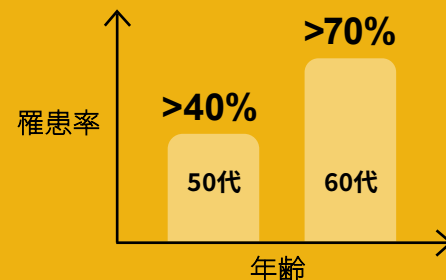
前立腺は男性の生殖器官です。膀胱の下部に位置する小さな腺（クルミに似た大きさと形）です。前立腺は前立腺液を産生します。前立腺液は精液の一部を構成し、射精によって放出されます。

加齢に伴う前立腺の変化

前立腺は、年齢を重ねるにつれて大きくなることがあり、通常40～50歳前後で大きくなり始めます。この変化は正常な加齢現象のひとつで、多くの場合、良性前立腺肥大症（BPH）に至ります。

BPHは、世界で6億6千万人を超える中高年男性が抱えている一般的な疾患です。50代の男性の40%、60代の男性の70%が、BPHをかかえています。

がんとの関連性はありませんが、生活の質に大きく影響を与えます。



BPHが生活の質に及ぼす影響

BPHが原因となる症状

前立腺が肥大すると、それが尿道を圧迫して塞ぎ、煩わしい排尿症状を引き起こします。

BPHを治療せずに放置すると、尿路感染症、膀胱障害、膀胱内結石を発症する可能性があります。³

世界で6億6千万人を超える
中高年男性がBPHに罹患^{1,2}

症状の管理

ご自身や身近な人にBPHの症状が見られる場合は、治療の選択肢を確認するため、診察の予約を取ることをお勧めします。

- ① **投薬**: アルファ遮断薬は膀胱頸部の筋肉を弛緩させる効果があり、排尿を助ける一方、アルファレダクターゼ阻害薬は前立腺を収縮させる効果があります。症状を管理するには薬の服用を続ける必要がありますが、めまい、疲労、性機能障害などの一般的な副作用が現れる可能性があります。^{4,5}
- ② **経尿道的前立腺吊上げ術 (PUL)**: 小さなインプラントを埋め込み、前立腺を吊り上げて圧縮することにより、尿道を広げ、尿流を増やすというシンプルな手技です。PULでは、前立腺組織の除去や損傷がないため、BPHの治療法の中で唯一、性機能障害を引き起こさないことが示され、副作用も軽度から中等度の一過性です。^{5,6}
- ③ **外科手術/組織破壊手術**: これらの手術では、症状の緩和のため、熱、蒸気、外科手術により前立腺組織を除去します。多くの場合、回復の過程で、膀胱にカテーテルを挿入する必要があります。また、勃起や射精の機能障害が発現します。^{4,5}

適切な治療の選択肢を見極めるために医師に尋ねることができる質問を、こちらに記載しています。



初診での質問

- BPHかどうかを確かめるにはどうすればよいですか？
- BPHになった原因は何ですか？日常生活にどんな影響がありますか？
- BPHと診断されると、その後どうなりますか？
- 治療をいつ始めるべきですか？
- 治療をしなくても症状は消えますか？
- 受けられる治療選択肢の種類には、どのようなものがありますか？



治療の選択肢に関する質問

- 治療後に完治する保証はありますか？
- 治療の選択肢を以下の点でどのように比較できますか？
 - 有効性、回復に必要な時間、活動できない時間
 - 治療中と治療後の痛み
 - 入院期間（必要な場合）
 - 性機能の温存
 - その他のリスクまたは副作用
- どの種類の治療を勧めますか？その理由は何ですか？
- 治療がうまくいかない場合はどうなりますか？



治療後のケアに関する質問

- 治療後のケアは痛みを伴いますか？
- 薬を服用する必要がありますか？それは短期間ですか？長期間ですか？
- 症状に改善が見られるまでにどのくらいかかりますか？
- 日常活動を以前と同じように行えるまでにどのくらいかかりますか？



医師に相談し、BPHの早期治療を受けましょう

かかりつけのお医者様または専門医による診察の予約を今すぐ取ってください。

詳細は bphsolution.com/jp をご覧ください

出典

4. AUA Guideline on Management of Benign Prostatic Hyperplasia (2003)
5. Mayo Clinic Patient Care & Health Information. Disease & Conditions. Benign prostatic hyperplasia Diagnosis & treatment <https://www.mayoclinic.org/diseases-conditions/benign-prostatic-hyperplasia/diagnosis-treatment/drc-20370093> 2021年11月22日にアクセス。
6. Roehrborn, et al: Five-year results of the prospective randomized controlled prostatic urethral L.I.F.T. study. Can J Urol. 2017 Jun; 24(3):8802-8813.